

今回の研修では、主に初診外来と救急外来の診察を経験させていただきました。外来では、患者さんの問診から診察をしっかりと行い、鑑別疾患を考え、何のために何の検査をするかをしっかり考えることができました。毎日行っていたいただいた夕方の振り返りでは、一人一人患者への対応を上級医の先生方と一緒に考え、フィードバックをしていただきました。自分が診察した患者さんだけでなく、その日来院された全ての方への診察や方針を教えて頂き、大変勉強になりました。

また、総合診療科の先生方が患者さんの背景も考えての診察をされていることが印象的でした。私たちが普段行っている当直帯の救急外来では、来院される患者数が多くなればなるほど、そこまで考えることができず、その時の患者さんの症状を何とかするというようなその場しのぎの外来になってしまうこともあり、患者さん中心の医療の大切さを改めて感じ、自分の診療を反省しました。

朝カンファレンスでの勉強会は、今後救急外来でも役立つ情報も多く、大変勉強になりました。Up to date 発表は、得意とは言えない英語を読む機会として、発表準備の段階から良い経験となりました。いつもは眺めるだけだった Up to date をしっかりと活用していくきっかけにしたいと思いました。

新城市民病院の総合診療科では、カンファが毎日朝夕 2 回行われており、その都度振り返りや相談症例、フィードバックなどをしていました。後期研修医の先生方も上級医の先生方も意見や相談をしやすい空気で有り、非常に教育的な環境だと感じました。私自身も気になることがあれば、上級医の先生方に質問し、アドバイスを頂きました。

今回の地域医療研修では、研修期間が短く、訪問看護や作手診療所への実習は行えず、経験できることに限りがあり、残念でした。しかし、短い期間の中で、できる限り多くのことを経験させていただき、学ぶことができたと思います。

私は東栄町出身であり、新城市民病院には家族が入院していたこともあります。私自身も受診したこともあります。幼い頃の記憶であるため、はっきりとは覚えていませんが、院内を歩くと、どこことなく懐かしい気持ちにもなりました。研修医としてこの病院で地域医療研修をさせていただき、本当に嬉しく思いました。奥三河出身として、将来的にはこの地区で地域医療に従事したいという気持ちもあり、今後の進路に関しても、総合診療科の先生方に相談をさせていただきました。次は東栄病院での地域医療実習が続きますが、新城市民病院での経験を生かして診療にあたっていきたいと思います。

初診外来や救急外来の看護師さんをはじめとする院内のスタッフの方々にも不慣れな対応もありご迷惑をおかけしたと思います。ありがとうございました。

いつかまた新城市民病院や奥三河地区の病院に戻って来たいと思っております。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。